

受付番号

33

許可番号

大歯医倫 第 111128 号

研究課題名

蛍光観察装置を用いた口腔潜在的悪性疾患および早期扁平上皮癌の検出法について

研究責任者

中嶋 正博

申請者

中嶋 正博

研究終了日

2022 年 3 月 31 日

所属

口腔外科学第二講座

所属

口腔外科学第二講座

職名

主任教授

職名

主任教授

申請の概要

口腔粘膜疾患は多岐にわたるが、その中で最も重要な疾患に口腔癌が挙げられる。口腔は他領域と異なり直視可能で、触診できるにもかかわらず、その診断は決して容易ではない。特に口腔潜在的悪性疾患や早期扁平上皮癌においては硬結がみられず、診断や切除範囲の決定に苦慮する場合も少なくない。蛍光観察装置による粘膜の観察・検査は、内視鏡を用いた消化管の検査等、他科における医療界で広く用いられている技術である。口腔領域においても徐々に活用されるようになり、粘膜検査としての生検、細胞診、そしてヨード染色法等の検査に比べ、蛍光観察装置による粘膜の観察・検査は非侵襲でかつ簡便な手法であることが特徴として挙げられる。さらに、蛍光観察装置を手術時に併用することで、切除範囲の参考となり得ることから近年、蛍光観察検査に大きな期待が寄せられている。本研究によって、蛍光観察装置を用いて粘膜病変の範囲を特定する手掛かりの一助となれば、口腔潜在的悪性疾患および早期扁平上皮癌の有効な検出法や治療法の開発につながることを期待される。